

2017年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～11ページ
世界史	13～33ページ
政治・経済	35～46ページ
数学	49～50ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。  
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。  
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。  
日本史……………3か所  
世界史……………3か所  
政治・経済………3か所  
数学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所  
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

## 日 本 史

〔 I 〕 文章 ( 1 ) ～ ( 4 ) は、飛鳥～平安時代を中心とした対外交渉を叙述したものである。これらの文章を読んで、下記の【設問 A】および【設問 B】に答えよ。

(50点)

- (1) 6～7世紀になると、4世紀以降ヤマト政権の朝鮮半島進出の拠点となっていた ( ア ) の滅亡や新羅による百済の圧迫など朝鮮半島をめぐる政治情勢が緊迫し、戦乱を避けて来朝するものが多くなった。660年、百済の滅亡により貴族の亡命者が急増した。一方、朝廷でも従来の技術が部の中で世界的に伝えられ時代遅れになってきたことから、積極的に大陸の新しい先進技術を採用する必要に迫られた。これらの渡来人は天皇家や有力豪族などに用いられ、飛鳥文化の形成に重要な役割を果たした。こうした渡来人によってもたらされた主な技術は養蚕、機織り、裁縫、鍛冶、窯業、造寺など広範な職種にわたった。また、絵の具・紙・墨の製法を伝えた高句麗僧もあった。これらの渡来人やその末裔は、さまざまな生産物を貢納し、学問・知識をもって政治に参画し、築城・池溝開削などの土木事業にあたった。
- (2) 百済の滅亡後、その遺臣や僧は唐・新羅の占領軍に対する激しい抵抗をこころみ、大きな勢力となった。いわゆる百済復興軍の出現である。その指導者 ( イ ) は友好関係にあった倭に対し人質になっていた王族の帰還と軍事支援をもとめた。しかし、そのもとめに応じて出兵した倭は黄海に注ぐ白村江の戦いで唐の水軍に壊滅的な敗北を喫し、朝鮮半島からの撤退を余儀なくされた。倭は唐・新羅連合軍の侵攻に備え、九州北部から瀬戸内海周辺にかけて土塁・石垣を備えた防御施設を築き、さらに大宰府の北方に水をたたえた防御施設として全長約 1 km の堤を築いた。その後、高句麗も唐によって滅ぼされ、朝鮮半島の覇権をめぐる唐と新羅の間で軋轢が生じることになった。
- 代々 ( ウ ) に都を置いた新羅は朝鮮半島の統一をめざし、唐に滅ぼされた百済や高句麗の遺民を扇動し、さらに唐軍と直接交戦するなど、ついに

は朝鮮半島から唐の勢力を駆逐し、大同江以南の地を掌握するにいたった。こうした情勢下にあつて、新羅と唐との緊張関係はしばらく続き、さらに高句麗の末裔と自称する渤海が勃興すると、新羅は唐や渤海への対抗上、日本に急接近するようになった。新羅は天皇の崩御や即位に際して頻りに使者を送り臣従の礼をとっていたが、国力が充実し唐との関係が好転すると、日本と対等の国交を望むようになった。日本へは低い官位の使者を派遣し、臣従の礼を意味する（エ）の語を避けるようになり、両国の関係はぎくしゃくしたものとなった。そのため日本側の態度は硬化し、藤原仲麻呂は新羅征討軍の派遣を計画したほどであった。

- (3) 高句麗の滅亡後、中国東北部からロシア沿海州南部にかけて、高句麗の遺民やツングース系の（オ）族が建国し、はじめ震国と自称し、のち唐から渤海郡王に封じられて以後、国号を渤海と称した。建国当初、唐との間に戦火を交えることもあったが、のちに両国関係は好転し、中国からは「海東盛国」と呼ばれ使者も派遣された。近年、王都の発掘調査が進み、仏教を採用し、王都は中国の碁盤目状の都城制にならうなど、唐文化の強い影響を受けていることがわかってきた。渤海は隣接する唐や新羅と対抗するため、日本にたびたび使節を派遣するようになり30数回にもおよんだ。

渤海使の渡来航路は、現在の中国・北朝鮮・ロシアの国境が交わる豆満江河口付近から出港し、日本海を縦断して能登や敦賀に來航することが多かった。さらに陸路を経て平城京（後に平安京）に入京した。日本からの使節の派遣も10数回におよんだ。『新唐書』によれば、豆満江河口から国都の（カ）に至る道は「日本道」と呼ばれた。はじめ日本も新羅への対抗上、渤海使の入朝を歓迎したが、やがて貿易を目的とした來日に変質し、渤海からは貂・虎・豹などの高級毛皮、薬用の（キ）、蜂蜜などがもたらされた。この渤海路を経て入唐あるいは日本に帰国する留学生・留学僧もあった。また唐が衰微する原因となった内乱（755～763年）の情報もいち早く渤海路を通じて日本にもたらされた。その渤海国も東部モンゴル高原に勃興した遊牧民族によって滅ぼされ、遼にとってかわられた。渤海滅亡後、このルートによる大陸との往来は途絶えた。

(4) 唐の先進的な文物・制度を積極的に導入するため遣唐使が派遣された。舒明天皇2年(630)の(ク)の遣使以降、承和5年(838)の藤原常嗣の遣使まで10数回におよび、その後の日本文化の形成に大きな役割を果たした。低い造船技術や航海術のもとで遣唐使の半数は海没・遭難するなど航海の危険を冒して唐の文物・制度を摂取した進取性は高く評価される。入唐した人物の中でも玄宗皇帝に仕え海難のため帰国できず唐で客死した(ケ)、最澄、空海、円仁などはつとに有名であるが、記録に名をとどめない留学生も少なくなかった。2004年、西安市東郊で工事中に偶然発見された日本人留学生(コ)の墓誌は、そうした人物の名をいまよみがえらせることとなった。

【設問A】文中の下線部a～jについて、下記の各設問に答えよ。解答は漢字で解答欄I-Aに記せ。

- a. 百済が滅亡したときのその王都名を記せ。
- b. ヤマト政権の財政を担当し、仏教の興隆につとめ、大臣として天皇を補佐した有力氏族の名を記せ。
- c. 養蚕、機織りをわが国に伝えたとき、京都盆地西北部を本拠地とした氏族名を記せ。
- d. この高句麗から渡来した僧の名を記せ。
- e. 九州北部から瀬戸内海周辺に築かれ、土塁や石垣を備えた防御施設は何と呼ばれるか。
- f. この防御用の堤は何と呼ばれるか。
- g. 藤原仲麻呂の別名を記せ。
- h. この内乱は何と呼ばれるか。
- i. この遊牧民族の名を記せ。
- j. 円仁が仏教聖地の五台山をはじめ中国を旅行したときの見聞を記した書名を記せ。

【設問B】文中の空欄(ア)～(コ)に最も適切な語句を下記の語群の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- ア 1. 楽浪      2. 辰韓      3. 伽耶諸国      4. 馬韓

- |   |          |          |          |         |
|---|----------|----------|----------|---------|
| イ | 1. 泉蓋蘇文  | 2. 鬼室福信  | 3. 觀勒    | 4. 裴世清  |
| ウ | 1. 平壤    | 2. 集安    | 3. 漢城    | 4. 金城   |
| エ | 1. 朝貢    | 2. 按察使   | 3. 答禮使   | 4. 食封   |
| オ | 1. 女真    | 2. 靺鞨    | 3. 匈奴    | 4. 鮮卑   |
| カ | 1. 南京応天府 | 2. 上京龍泉府 | 3. 東京開封府 | 4. 鎮守府  |
| キ | 1. 葡萄    | 2. 胡瓜    | 3. 西瓜    | 4. 朝鮮人參 |
| ク | 1. 犬上御田鍬 | 2. 小野妹子  | 3. 橘逸勢   | 4. 藤原宇合 |
| ケ | 1. 阿倍仲麻呂 | 2. 粟田真人  | 3. 小野篁   | 4. 玄昉   |
| コ | 1. 吉備真備  | 2. 裔然    | 3. 井真成   | 4. 菅原道真 |

〔Ⅱ〕 室町時代後期から明治初期にわたる、最大の漢画系流派である狩野派に関する次の文章を読み、下記設問に答えよ。(注：漢画とは、大和絵に対する唐絵のうち、中世～近世水墨画作品の総称。)

(50点)

室町後期、宗湛の跡を継いで幕府の御用絵師になった狩野(あ)がその始祖<sup>a</sup>。かれは漢画系とやまと絵系とを自由に使い分け、中世的な面影を留めながらも形式的統一感のある平明な画風を志向したが、この現実的な画風は、新しい動向とよく合致した。

次代の狩野(い)はこの傾向を推し進めて漢画諸様式の形式的統合のう<sup>b</sup>えに土佐派技法を積極的に取入れ、書院建築の装飾画としての明解な障壁画様式をつくり出した。門弟多数を擁し、戦国の激動期を生き抜くすぐれた政治的手腕を有していたことも、基礎確立の大きな要素であった。

(い)の新画風は古風な画質をもつ子の狩野松榮を乗り越えて、孫の狩野(う)に継がれる。(う)は祖父の遺した大画面装飾の手法を、とりわけ花鳥障屏画の分野で発展的に継承。その画風は権力者(え)、豊臣秀吉の支持を得、かれらの用命になる龐大な障壁画制作を通してめざましい展<sup>d</sup>開をみた。(う)の歿後、かれの様式は弟子の狩野(お)、長男狩野光信らに継承されるが、豪壮な作風をよく伝える(お)に対し、やまと絵に多くの共感を示した光信は父の粗放な画風を沈静させる傾向を示す。

狩野探幽は、祖父（う）の桃山様式を一時は試みるが、伯父光信の傾向をうけて、力量感の誇張を避け、滋味ある温和な画風を見出した。弟狩野尚信も探幽の新画風を支え、これらは安定した閉鎖的秩序に向う時代の動きに呼応するものでもあった。探幽、尚信らの活躍によって、狩野派は徳川幕府の信任を得、江戸に移って江戸狩野を形成、代々幕府の御用絵師としての地位を保証され、（お）の系統の京狩野や、各藩に召しかかえられた狩野派門人とともに安定した勢力を保った。

狩野派の絵画教師としての役割は幕末まで引継がれたが、次第に創造性の涸渇が著しく、むしろ破門されたと伝える（か）、英一蝶などの才能ある画家が一度狩野派の門をくぐり、それへの反撥から新しい芸術活動を興したことに、反面の意義を認めることもできる。明治初期、狩野（き）、橋本雅邦が現われて近代日本画の道標となり、4世紀半以上にわたるこの派の歴史的使命を終えた。（『新潮 世界美術辞典』より）

【設問1】本文中、空欄（あ）～（お）にあてはまる名前を、解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。ただし（え）は、全国統一の事業を進めた人物であるが、その姓名を漢字で記せ。

【設問2】空欄（か）は、探幽の門人で『夕顔棚納涼図屏風』の作者として著名な画家である。その画家の姓名を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問3】空欄（き）は、『悲母観音』で著名な画家である。その名前を、解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問4】下線部aの時代、（あ）に先んじて日本の水墨山水画を完成させた、相国寺の画僧の名前を解答欄Ⅱ－Aの（く）に漢字で記し、その作品を後の《画群》より選び、番号を解答欄Ⅱ－Bのaに記入せよ。

【設問5】下線部bの画家の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bのbに記入せよ。

【設問6】下線部cの画家の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bのcに記入せよ。

【設問7】下線部dについて、狩野（う）同様に秀吉に評価され、彼にならびたつ存在となった画家で、智積院に現存する襖絵を制作したとされる画家

の姓名を、解答欄Ⅱ-Aの（ け ）に漢字で記せ。またその画家の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのdに記入せよ。

【設問8】下線部eの画家の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのeに記入せよ。

【設問9】下線部fの御用絵師に対して、元禄時代には菱川師宣のような民間の絵師が人気を博した。師宣の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのfに記入せよ。

【設問10】下線部gは、（ お ）以降の京都の狩野派を指すが、元禄時代、京都では尾形光琳を中心とする琳派の絵画が盛んになった。光琳の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのgに記入せよ。

【設問11】下線部hにあるように、江戸時代の多くの画家は狩野派町絵師に学んでおり、円山応挙もそのひとりであった。彼の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのhに記入せよ。

【設問12】下線部iとは逆に、浮世絵などの庶民の絵画は盛んになり、寛政期には喜多川歌麿が名をはせた。彼の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのiに記入せよ。

【設問13】下線部jについて、江戸時代後期の新しい芸術活動には、円山派のほか、池大雅の活動も含まれる。彼の作品を《画群》より選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bのjに記入せよ。この南宗画（南画）は、（ ）画とも呼ばれた。（ ）に入ることを、解答欄Ⅱ-Aの（ こ ）に漢字で記せ。

《画群》



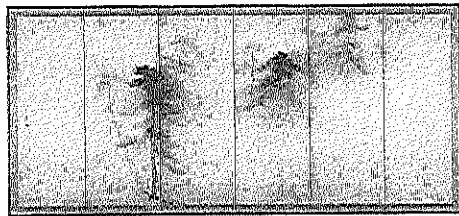
1 釣便図（『十便十宜図』のうち『十便図』より）  
鎌倉市、川端康成記念会蔵



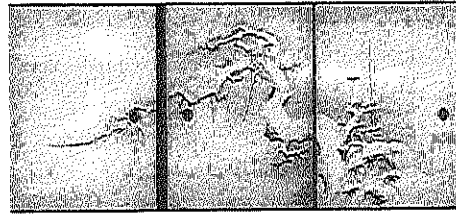
2 ポッピンを吹く女（『婦女人相十品』より）  
東京国立博物館蔵



3 見返り美人図  
東京国立博物館蔵



4 松林図屏風  
東京国立博物館蔵



5 雪中梅竹遊禽図襖  
名古屋城博物館蔵



6 紅白梅図屏風  
熱海市、MOA美術館蔵



7 唐獅子図屏風  
宮内庁、三の丸尚蔵館蔵



8 雪松図屏風  
東京、三井記念美術館蔵



9 秋冬山水図  
東京国立博物館蔵



10 大仙院花鳥図  
京都、大徳寺蔵



〔Ⅲ〕 次の文章は、第一次大戦以降の日本経済について説明したものである。文章を読み、下線部 a～t に関わる以下の設問に答えよ。なお、解答は指示のあるものを除いて、解答欄Ⅲ-A に記せ。(50点)

1920年代の日本経済は、第一次世界大戦中とはうってかわり、慢性的な不況状態に陥った。1920年には、株価の暴落を契機に戦後恐慌が発生した。さらに、1923年には、関東大震災で東京や横浜を中心とした工業地帯が壊滅したことにより恐慌が発生した。このとき政府は、現金化できなくなった手形に対して、日本銀行に融資を行わせ、さらに支払猶予令を発した。

その後、1927年には、蔵相の失言から東京や横浜の中小銀行へ預金者が預金を引き出すために殺到した。その結果、休業する銀行が続出し、金融恐慌が発生した。この金融恐慌の過程で、後発の中小財閥が没落し、財界での三井・三菱・住友の有力財閥の地位はより強化された。日本経済の不況に対し、政府は根本的な経済再建策をとらなかった。これに対し、財界では金解禁により為替相場を安定させ、緊縮財政と物価の引き下げを行い、輸出を増進させながら産業合理化を図り、経済再建を行うべきという主張が高まっていた。1929年に成立した浜口雄幸内閣は、1930年に金解禁を断行した。

しかし、ちょうどその頃、ニューヨークのウォール街で始まった株価暴落が世界恐慌に発展し、日本経済は金解禁による不況とあわせて二重の打撃を受け深刻な恐慌状態となった。製造業では、操業の短縮や倒産があいつぎ、賃金引き下げや人員整理により、失業者が増大した。政府は法令により指定産業での不況カルテルの結成を助長した。米価は植民地米の移入により低迷していた状況にもかかわらず、恐慌でさらに暴落した。また、生糸輸出の激減で、繭価も大きく下落した。これらの結果、農村は苦境にたたされた。

こうした中、日本政府は金輸出再禁止を行った。金輸出再禁止の結果、円安が進み、合理化を進めていた製造業は大きく輸出を伸ばした。これにくわえ、赤字国債の発行による財政の膨張に財界は活気づき、日本は他の資本主義国に先がけ恐慌から脱出した。産業構造も重化学工業化が進展した。鉄鋼業では八幡製鉄所を中心に大合同が行われた。また、化学などの分野でも新興財閥が誕生した。農村に対しても、政府は公共土木事業を行い、農民を日雇い労働者と

して雇用し、現金収入の途をあたえた。また、政府は農林省の主導のもとに産業組合の拡充を通じて、農村自身の力により、「自力更生」をはからせた。

【設問】

- a. 次の文章のなかで、第一次大戦による日本経済の変化として適当なものを選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 債務国であった日本は、27億円以上の債権国となった。
  2. 貿易は、大幅な輸入超過となった。
  3. 在来技術を改良した器械製糸が普及し、器械製糸の生産量が座繰製糸の生産量を上回った。
  4. 労働組合期成会が結成され、労働運動の指導に乗り出した。
- b. 関東大震災の際、虐殺された無政府主義者の名前を選び、解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 山川菊栄
  2. 幸徳秋水
  3. 大杉栄
  4. 山川均
- c. この時、現金化できなくなった手形を何と呼ぶか。漢字で記せ。
- d. 日本銀行は、1883年に銀行券発行権を独占するが、その際に改正された法令の名称を漢字で記せ。なお、この法令は1872年に渋沢栄一の主導で公布されたものであった。
- e. この措置を関東大震災後に行った内閣を下記より選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 浜口雄幸内閣
  2. 第2次加藤高明内閣
  3. 第2次山本権兵衛内閣
  4. 斎藤実内閣
- f. 預金者のこの行動は、「①」け騒ぎ」といわれるが、①に入る言葉を漢字2字で記せ。
- g. この際に倒産した会社を選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 鈴木商店
  2. 台湾銀行
  3. 三井銀行
  4. 日商岩井
- h. この企業集団の中で、三井合名会社など株式所有によって企業を支配する会社で、第二次大戦後の財閥解体で解散した会社の一般的な名称を漢字で記せ。
- i. 金解禁とは、1917年以降に停止した金本位制へ日本が復帰したことを意味

する。次の文章は日本の金本位制の確立過程を述べたものである。時期の早い順に並べなおし、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 貨幣法が制定され、純金量目2分を金1円本位貨とした。
  2. 新貨条例を定め、十進法を採用し、円・銭・厘を単位に新硬貨を定めた。
  3. 日本銀行が銀兌換銀行券を発行した。
- j. この内閣で対中国関係の改善をはかるため、1930年に結んだ協定の名を選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 日中平和友好条約
  2. 日華平和条約
  3. 塘沽停戦協定
  4. 日中(日華)関税協定
- k. この深刻な恐慌は、「(①)恐慌」とよばれるが、①に入る言葉を漢字2字で記せ。
1. このカルテル助長を目的とした法令の名称を漢字で記せ。
- m. 朝鮮で米を増産し、日本への移入を促進した計画は産米増殖計画と呼ばれた。この計画が立てられるきっかけとなったのは、1918年に米価の急騰により、民衆が米の買い占め反対を叫び、警官隊と衝突するまでに至った事態であった。この食糧をめぐる一連の騒擾の名称を漢字で記せ。
- n. 日本が最も多くの生糸を輸出し、30年代には綿花、くず鉄、石油を依存するようになった国を選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. フランス
  2. アメリカ
  3. イギリス
  4. 中国
- o. この措置を行った内閣を選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 岡田啓介内閣
  2. 浜口雄幸内閣
  3. 広田弘毅内閣
  4. 犬養毅内閣
- p. この時期に輸出が増加した商品で、イギリスにかわり日本が世界第一位の輸出額を記録した商品として最も適当なものを選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記せ。
1. 綿織物
  2. 自動車
  3. 鋼材
  4. 合成繊維
- q. この大合同により生まれた半官半民の製鉄会社の名称を漢字で記せ。
- r. この新興財閥のなかで、日本産業株式会社を中心に日産コンツェルンを結

成した人物名を漢字で記せ。

s. この景気対策のために1932年に成立した公共事業の名称を選び、解答欄Ⅲ  
一Bに記入せよ。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 日本銀行特別融資 | 2. 時局匡救事業   |
| 3. 産業合理化    | 4. 農村救済請願運動 |

t. この運動の名称として最も適当なものを下記より選び、その番号を解答欄  
Ⅲ一Bに記入せよ。

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 1. 地方改良運動 | 2. 産業合理化      |
| 3. 小作争議   | 4. 農山漁村経済更生運動 |

## 世界史

[ I ] 次の文章を読み、設問A～Dに答えなさい。(50点)

<sup>(7)</sup>ティグリス川およびユーフラテス川流域のメソポタミアのうち、とくに南部では灌漑農業が発達し、紀元前3000年頃から都市文明が栄え、ウル、ウルク、ラガシュなど、( a ) 人の都市国家が多数形成された。前24世紀にこれら都市国家を征服したセム語系の( b ) 人は、メソポタミアとシリアを支配したが、まもなく滅亡した。かわって( c ) 人がバビロン第1王朝(古バビロニア王国)を興し、ハンムラビ王のときに全メソポタミアを支配した。しかし前17世紀半ば頃に小アジアに強力な国家を建設した( d ) 人は、メソポタミアに遠征してバビロン第1王朝を滅ぼし、シリアにも進出してエジプトと戦った。また( e ) 人は南メソポタミアに侵入して、バビロン第1王朝滅亡後のバビロニアを支配した。さらにミタンニ王国は、北メソポタミアからシリアに領土を広げた。

前2千年紀初めに北メソポタミアに興った<sup>(1)</sup>アッシリア王国は、前7世紀前半に全オリエントを征服したが、前612年に崩壊して、オリエントにはエジプト、リディア、( f )、メディアの四つの王国が分立した。その後、前6世紀半ば頃に興った<sup>(2)</sup>アケメネス朝は、<sup>(3)</sup>ダレイオス1世(在位前522～前486)の時代に、エーゲ海北岸から<sup>(4)</sup>インダス川にいたる大帝國を建設した。前334年に東方遠征を開始したマケドニアの<sup>(5)</sup>アレクサンドロス大王は、エジプトとペルシアを征服し、インド北西部まで及ぶ大帝國をつくった。アレクサンドロス没後、彼の遺した帝國は、( g ) 朝マケドニア、( h ) 朝エジプト、セレウコス朝シリアに分割された。前3世紀半ばにセレウコス朝から自立したイラン系遊牧民が建てた( i ) は、前2世紀にメソポタミアを併合したが、紀元後224年に<sup>(6)</sup>ササン朝の樹立によって滅亡した。ササン朝は、<sup>(7)</sup>ホスロー1世(在位531～579)の時代に最盛期を迎えたが、7世紀半ばに<sup>(8)</sup>イスラーム勢力の( j ) 人に征服されて滅亡した。

設問A 文中の空欄 ( a ) ~ ( j ) に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい。

【語群】

- |              |            |            |
|--------------|------------|------------|
| 1. アイオリス     | 2. アイユーブ   | 3. アヴァール   |
| 4. アッカド      | 5. アムル     | 6. アラブ     |
| 7. アラム       | 8. アンティゴノス | 9. イオニア    |
| 10. ヴァンダル    | 11. ウイグル   | 12. エトルリア  |
| 13. カッシート    | 14. カナーン   | 15. ケルト    |
| 16. サータヴァーハナ | 17. シュメール  | 18. 新バビロニア |
| 19. スキタイ     | 20. スパルタ   | 21. チャクリ   |
| 22. チョーラ     | 23. トウンゲー  | 24. ドーリア   |
| 25. バクトリア    | 26. ハルジー   | 27. パルティア  |
| 28. ヒッタイト    | 29. フィン    | 30. フェニキア  |
| 31. プトレマイオス  | 32. フランク   | 33. ブルグンド  |
| 34. ブワイフ     | 35. フン     | 36. ヘブライ   |
| 37. ベルベル     | 38. マウリヤ   | 39. マジャーール |
| 40. ラテン      |            |            |

設問B 下線部(あ)(い)に関する次の記述1～4のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入しなさい。

(あ) エジプトについて

1. 古王国はメンフィスを都とした。
2. 中王国時代末期にヒクソスがエジプトに侵入した。
3. アメンホテプ4世はアマルナに都を定めた。
4. ロゼッタ＝ストーンは、神聖文字・民用文字・楔形文字で書かれている。

(い) アレクサンドロス大王について

1. 先代のフィリッポス2世は、カイロネイアの戦いでテーベ・アテネ連合軍を破った。
2. 先代のフィリッポス2世はデロス同盟を結成した。
3. アレクサンドロス大王は、イッソスの戦いでアケメネス朝を破った。
4. アレクサンドロス大王の死後、ディアドコイが遺領をめぐる争った。

設問C 下線部(I)~(IV)に関する次の記述(a)(b)について、(a)(b)ともに正しい場合は数字1、(a)のみ正しい場合は数字2、(b)のみ正しい場合は数字3、(a)(b)ともに正しくない場合は数字4を、解答欄I-Cに記入しなさい。

(I) アッシリア王国について

- (a) アッシリアの侵入によって、クシュ王国はエジプトから後退した。
- (b) アッシリアはユダ王国を滅ぼした。

(II) ダレイオス1世について

- (a) ダレイオス1世は、各州にサトラップを置いた。
- (b) ダレイオス1世は、新都ペルセポリスの建設をはじめた。

(III) インダス川について

- (a) アーリア人は、紀元前1500年頃にガンジス川流域、前1000年頃にインダス川流域に進出した。
- (b) クシャーナ朝のカニシカ王は、インダス川流域のパータリプトラに都をおいた。

(IV) ササン朝について

- (a) ササン朝皇帝シャープール1世は、ローマ皇帝ディオクレティアヌスを捕虜とした。
- (b) ササン朝の時代に、ミトラ教の教典『アヴェスター』が編集された。

設問D 下線部(ア)~(エ)に関連する以下の問いに対する答えを、解答欄I-Dに記入しなさい。

(ア) ティグリス川西岸に円形の首都バグダードを造営した王朝の名称は何か。

(イ) 紀元前480年にアケメネス朝とギリシア連合軍との間で海戦が行われた場所はどこか。

(ウ) ホスロー1世が突厥と結んで滅ぼした遊牧民の名称は何か。

(エ) イスラーム共同体の初代正統カリフは誰か。



〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の設問1～3に答えなさい。(50点)

14世紀から16世紀にかけての西ヨーロッパ地域では、中世における教会中心の価値観から個人の尊厳を尊重する人間中心の価値観への転換が模索され、主にビザンツ帝国などを介して伝えられたギリシア・ローマの古典文化を深く研究することで、人間の理性や感性を重視する新しい文化創造の動きが展開した。この活動はルネサンスと呼ばれ、( a ) の思想によって支えられていた。イタリアではフィレンツェの金融財閥であったメディチ家やローマ教皇らがルネサンスの保護者となり、イギリス・フランス・スペインでも国王の保護の下にルネサンス文化が栄えたことから、ルネサンスは貴族的性格をおび、既存の政治・教会・社会体制を正面から批判する力とはならなかった。

カトリック教会への批判は14世紀ごろから見られたが、1517年にドイツのヴィッテンベルク大学神学教授であったマルティン＝ルターが贖宥状(免罪符)の悪弊を攻撃する「九十五カ条の論題」を発表したことが宗教改革の始まりとされる。ルターは皇帝カール5世に( b ) の帝国議会において異端とされて帝国追放処分を受けたが、ザクセン選帝侯フリードリヒによって保護された。ルターの教えを採用した諸侯は、カトリック教会の権威から離れて修道院の廃止や教会儀式などの改革をすすめた。カール5世は国際紛争の危機に直面して、諸侯の協力を得ようとルター派を認めたが、危機が遠ざかると再びルター派の布教を禁止した。これに抗議したプロテスタントとカトリックとの争いが激化したが、アウクスブルクの和議により妥協が成立し、やがてプロテスタンティズムがヨーロッパ北部に広がっていった。他方、カトリック教会は教義の明確化と内部革新を通じて勢力の立て直しを図った。この動きは対抗宗教改革と呼ばれる。

宗教対立と内乱が続くなかで、人々は国家と秩序について深く考えるようになった。フランスでは( c ) が『国家論』において国家主権の概念を用いて国王の権力を擁護し、ルイ14世に仕えた( d ) は絶対王政を正当化するために王権神授説を唱えた。イギリスではホップズやロックらが社会契約説を発展させている。自然や社会に関する認識が深まるとともに、学問の方法論や認識の方法にも関心が向けられるようになった。( e ) は、観察と経験によって自然現

象を解明することを説いてイギリス経験論を大成し、ヒュームは経験論をさらにおし進めてすべての存在を疑う懐疑主義を説いた。演繹法による合理的認識方法を説いたデカルトは大陸合理論の流れを作ったが、18世紀末にカントがイギリス経験論と大陸合理論を統合してドイツ観念論を確立し、その後（ f ）らによって引き継がれた。（ f ）の弁証法哲学を批判して（ g ）は史的唯物論を樹立した。

また、人間の理性の光に照らして物事を検討し、迷信や偏見を打破すべきことを主張する啓蒙思想がフランスで盛んになり、教会や絶対王政がその批判の対象となった。いち早く産業革命を成し遂げたイギリスでは、圧倒的な工業力を背景に自由貿易を求めて自由主義の思想が発達したが、個人の自由な利益追求と社会全体の利益の増進をどのように調和させるかが問題となり、人生の目的は利益と幸福の追求であるとする功利主義があらわれた。また、産業資本主義の発展により、豊かさを増す裕福なブルジョア階層と共に貧困や劣悪な生活条件に苦しむ労働者階層がうみ出されるなか、自由競争そのものを制限したり、私的所有の廃止によって貧困や社会問題を解決しようとする社会主義の思想が生まれた。

設問1 文中の ( a ) ~ ( g ) に入る最も適切な語句を語群の中から1つ選び、番号を解答欄Ⅱ-Aに記入しなさい。

【語群】

- |                |             |              |
|----------------|-------------|--------------|
| 1. ヴォルムス       | 2. カンディンスキー | 3. ケネー       |
| 4. 古典主義        | 5. コブデン     | 6. コルベール     |
| 7. コント         | 8. 神秘主義     | 9. 人文主義      |
| 10. ダランベール     | 11. デューイ    | 12. テュルゴー    |
| 13. ニーチェ       | 14. ハイデッガー  | 15. ハンブルク    |
| 16. ファン＝ダイク    | 17. ブライト    | 18. フランクフルト  |
| 19. フランシス＝ベーコン |             | 20. 文治主義     |
| 21. ヘーゲル       | 22. ベーメン    | 23. ベルンシュタイン |
| 24. ボシュエ       | 25. ボダン     | 26. マクデブルク   |
| 27. マザラン       | 28. マルクス    | 29. ライプニッツ   |
| 30. リシュリユール    | 31. ルソー     |              |

設問2 文中の下線①～③に関するつぎのa, b, cの記述のうち、aのみ正しいときは数字1, bのみ正しいときは数字2, cのみ正しいときは数字3, aのみ誤りのときは数字4, bのみ誤りのときは数字5, cのみ誤りのときは数字6, すべて正しいときは数字7, すべて誤りのときは数字8, を解答欄Ⅱ-Bに記入しなさい。

① ルネサンス

- a エラスムスは『愚神札賛』で教会を風刺したが、宗教改革には同調せずに各派の和解を説いた。
- b ダンテは、『神曲』をラテン語ではなく日常使われていたトスカナ語で書いた。
- c トマス＝ペインは著書『ユートピア』によって現実の社会を風刺した。

## ② 宗教改革

- a ルターは、人は信仰のみによって救われると説き、教皇レオ10世がサンタ=マリア大聖堂の改修費にあてるために認めた贖宥状の販売を批判した。
- b カルヴァンは、魂が救われるかどうかはあらかじめ神によって決定されているという「予定説」を唱えた。
- c カルヴァンは司教制度を維持したが、ルターはこれを廃止して、信徒の中から信仰の厚いものを長老に選んで牧師を補佐させる長老制を導入した。

## ③ アウクスブルクの和議

- a カトリックとルター派およびカルヴァン派の対立收拾を目的として、1555年にアウクスブルクの帝国会議でなされた決定である。
- b 諸侯に対して領邦内におけるカトリック派、ルター派、カルヴァン派の選択権が認められた。
- c 個人の信仰の自由は認められなかった。

## ④ 対抗宗教改革

- a コンスタンツ公会議において教皇の至上権が再確認された。
- b 禁書目録の作成や宗教裁判所の強化によって思想統制をおこなった。
- c 教皇の許可を得たイエズス会（ジェズイット教団）は、厳格な規律と組織のもと積極的に布教・教育活動を繰り広げて、カトリック教会の勢力回復に貢献した。

⑤ 社会契約説

- a 『統治二論（市民政府二論）』を著したロックは、政府とは個人が自然権を守るために社会契約によってつくるものであると考え、政府がこれを侵せば人民に抵抗権があると説いた。
- b ホッブズは『リヴァイアサン』を著わし、各人が契約によって国家を形成して為政者に自然権を委ねたと説いた。
- c 社会契約説の基礎となる自然権の概念は、『戦争と平和の法』を著したグロティウスによって説かれた。

⑥ 大陸合理論

- a パスカルは『エッセー（随想録）』を著し、信仰による神の救いを説いた。
- b スピノザは、物質と精神を神の属性と考える汎神論を説いた。
- c 单子論を説くキェルケゴールは、キリスト教信仰と自然科学の調和をはかった。

⑦ 功利主義

- a ベンサムは「最大多数の最大幸福」の標語を唱えた。
- b スペンサーは適者生存を社会に適用して社会進化論を唱えた。
- c 『諸国民の富』を著したアダム＝スミスは富の源泉を農業に求めた。

⑧ 社会主義

- a ロバート＝オーウェンは労働者の待遇改善をととなえ、小さな規模ではあったが共産社会を実現した。
- b サン＝シモンは、生産と消費の小規模協同組合が基礎となる社会を考えた。
- c ブルードンは生産の国家統制を主張した。

設問3 文中の波線(1)~(4)に関するつぎの問いに対する答えを解答欄Ⅱ-Cに記入しなさい。

- (1) カール5世の弾圧に対抗して、ルター派の諸侯や都市が信仰と自由の防衛を目的として結んだ同盟を何というか。
- (2) ドイツ観念論の哲学者のなかで、連続講演「ドイツ国民に告ぐ」によって国民意識の覚醒をうったえて、のちにベルリン大学総長に選出された人物は誰か。
- (3) 経済活動への国家の干渉を否定し、自由な経済活動を肯定する考え方で、最初にフランス重農主義者が唱えて、その後自由主義経済学に引き継がれた標語をカタカナで何というか。
- (4) 大量生産によって安価な商品の供給を可能とする工場で、農家の家内工業などを没落させ、農業から工業中心の産業構造に転換させる端緒となったものを何というか。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～17に答えなさい。

(50点)

産油諸国のなかで最も有名な例が、サウジアラビアである。その歴史は驚きの連続である。200年前のアラビア半島、その地の統治は、地形をみれば明白である。紅海に隣接する西アラビア半島の海岸地帯は、 と呼ばれ、イスラム教徒の聖地メッカやメディナがあり、人口も集中している。それ以外に目につくところは、アラビア半島の東海岸地帯である。東海岸にはインド洋の商人たちが集まっていたハサーがある。そして、北西部には乾燥した広大な砂漠地帯が広がっているが、驚いたことにそこにはサウード王家の出身地であるディルイーヤがある。

オスマン帝国は、アラビア半島を、商業拠点としてそれほど重要な地とは考えていなかったので、その支配を本格化することはなかった。しかし、1803年にサウード家の当主アブド・アル・アジーズが、イスラム原理主義のワッハーブ派と盟約を結び、ベドウィンを中心とする軍勢を率いて聖地メッカを征服する。メッカを征服したワッハーブ派は、イスラムの教えに背くようなあらゆる「慣習」(通常のイスラム教徒の宗教的な儀式であったとしても)を厳しく制限し、自ら守護者と名乗り、オスマン帝国に強硬な姿勢を示すようになる。これを警戒したオスマン帝国は、エジプト総督に命じ、強大な軍勢を派遣して、いとも簡単にメッカのワッハーブ派を排除し、サウード家の出身都市すべてを攻略する。この第一次サウード王国滅亡の後、サウード家の生き残りの者たちは1824年に、東部地域を中心としてワッハーブ派とともに第二次サウード王国を再建したが、やはり1891年には、内紛によりリヤドが征服され滅亡する。

……〔中略〕……

イギリスは、豊富な資金を使いながら、オスマン帝国の周辺部を統治する支配層を支援し始めるようになった。イギリスは、第一次世界大戦期(「アラビアのローレンス」の時代)までカタールやクウェート、バーレーンなどの沿海地域の征服を試みていたが内陸は重視してこなかった。しかし、1902年に、 (1880～1953年)が亡命先のクウェートからサウード家の本拠地リヤド奪回に成功する。この成功により軍事力と政治的指導力を発揮した は、イギリ

スの支援と、すでに崩壊に近づきつつあったオスマン帝国の政治的混乱に乗じて、1925年、祖先がつかのま統治していた聖地メッカを含めた領土の奪回に成功した。<sup>(h)</sup>イギリスは、戦略的により重要なイラクやヨルダンには侵攻しないことを約束させることで、翌年に (イ) の支配する領土の独立と正当性を認めた。

ただし、(イ) の王国は、1803年の第一次サウード王国と同様に脆弱であった。民衆に国家への忠誠を誓わせるのではなく、ワッハーブ派の名において国王として君臨することで国を統治し、宗教的強制力を貫徹させた。その方法は、民衆に不評を呼び、(イ) のベドウィン軍内でも反対勢力が結成されるほどであった。

…… [中略] ……

その後、イギリスは、(イ) の支援を中止したので、財源の頼みの綱は、<sup>(i)</sup>メッカの巡礼者（または巡礼に伴う商人）に課せられる税金だけとなってしまった。<sup>(j)</sup>世界恐慌がはじまると、巡礼者の数は80パーセント近くも減少し、<sup>(k)</sup>サウジアラビアとして建国された新王国は、破綻寸前にまで追い込まれることとなった。また、政府の財源管理や官僚制も杜撰<sup>ずさん</sup>で、歳入は国王一族や一族に繋がりをもつ支配層に振り分けられた。その場しのぎの資金繰りは行き詰まり、国家は破綻の危機に直面していた。

そこに天から舞い降りたかのような石油資源が、王国の危機を救ったのである。当時、工場や機関車、外洋貨物船ではまだ石炭が利用されていたが、自動車や航空機、そして海軍艦艇の登場により石油の需要が急激に高まっていた。カリフォルニア油田の産出量が1920年頃から減少に転じると、アメリカ地質調査所（USGS）は、アメリカの石油資源の枯渇が目前に迫りつつあることを宣言する。<sup>(l)</sup>カリフォルニアのスタンダード社〔Standard Oil of California——出題者註〕やイギリスBP社の前身であるアングロペルシャン石油会社は、新たな油田を求め、サウジアラビアでの原油採掘権を獲得しようとしていた。(イ) は、前もって保証金を支払うことを前提に、1933年に合意書に調印し、ついにアメリカは原油採掘権を獲得した。サウジアラビアでの商業油田の生産は1938年から開始され、第二次世界大戦を通じてサウジアラビアは完全にアメリカの保護下におかれた。サウジアラビアの政府収入は、1945年までに900パーセントも増加し、そのすべ



てが石油による収益であった。以降、サウジアラビアにはオイルマネーがよどみなく流入し、第二次世界大戦後に世界の覇権を握ったアメリカによる保護が続いた(ただし、アメリカは、1970年代まで中東で産出された石油を必要とせず、ほとんどがヨーロッパに輸出されていた)。

……〔中略〕……

1973年に始まる石油危機とそれに続く石油価格の変動により、サウジアラビア経済は大きく肥大化し、変化してきた。サウジアラビアのGDPは1971年から1974年の間に、石油価格の上昇とともに5倍に増加し、1960年代に次々と打ち出されてきた野心的な開発計画が、実行に移された。人口も増え、教育も整備された。便利なサービスや様々な輸入品(厳格なワッハーブ派の教えと衝突するものであるが)が市場に舞い込んできた。王国は、統治する能力がある政府となり、大衆迎合的な政策が打ち出されていった。石油産業も国営化された。しかし、1980年代に石油価格が下落すると、もはやこれまで享受していた社会福祉や王族の豪華な生活は維持できなくなり、慢性的な財政問題に見舞われるようになった。同時に、駐留を続けるアメリカとの文化的対立は武力行使寸前まで高まるようになった。

ケネス・ポメランツ、スティーヴン・トピック『グローバル経済の誕生——貿易が作り変えたこの世界』(福田邦夫、吉田敦訳) 筑摩書房、2013年より [ただし出題に当たり原文の一部が改変されている]

設問1 空欄(ケ)について、当てはまる地域名を解答欄Ⅲ-Cの(1)に記入しなさい。

設問2 下線部(a)について、622年にメッカからメディナにムハンマドが移住したことに関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(1)に記入しなさい。

1. 他の宗教にも寛容であった彼は、メッカの住民からマワーリーと批判された。
2. この移住はジハードと呼ばれ、新たな信者獲得を目的として布教が行われた。
3. 暴君を追放したメディナの住民から、都市行政を立て直すべく、彼はハディースとして招かれた。
4. 偶像崇拜を否定し、富の独占を批判する彼の教えはメッカの大多数の人に受け入れられず、迫害された。
5. 信徒の共同体であるミスの建設により、それまで砂漠の中の荒野に過ぎなかったメディナが大都市へと変貌した。

設問3 下線部(b)について、オスマン帝国とアラビア半島の関係に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(2)に記入しなさい。

1. メフメト2世は、サファヴィー朝を破ってシリアを支配下に置き、イスタンブルと聖地メッカをつなぐ巡礼目的の鉄道を開通させることができた。
2. セリム1世はマムルーク朝を滅ぼしてメッカとメディナを保護する地位を手に入れ、以後オスマン帝国はスンナ派イスラーム教を守護する中心的存在となった。
3. バヤジット1世は、スレイマン＝モスクをオスマン帝国の首都であるイスタンブルに建設し、イスラーム教の宗教的権威の中心をアラビア半島西部からヨーロッパに近接させた。
4. プレヴェザの海戦に勝利して紅海の制海権を得たパフレヴィー2世は、キリスト教巡礼者がヨーロッパからメッカとメディナを訪れる海路を封鎖し、十字軍が襲来する原因となった。
5. アッバース1世がアラビア半島全域に遠征軍を派遣してこれを平定し、ペルシャとの陸上交易を活発化させて強大となったため、オスマン帝国は東部から常に脅かされることになった。

設問4 下線部(c)について、この改革運動が始まったのはいつ頃であったか、正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Bの(1)に記入しなさい。

1. 16世紀末
2. 17世紀半ば
3. 17世紀末
4. 18世紀半ば
5. 18世紀末

設問5 下線部(d)について、このことはワッハーブ派の改革運動におけるどのような考え方に基づいてのことと考えられるか、正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(3)に記入しなさい。

1. 聖者崇拜を尊重する
2. スーフィズムを純化する
3. マフディーの到来への信仰
4. 預言者ムハンマドの教えに立ちかえる
5. シャリーアを廃して、大アミールを再臨させる

設問6 下線部(e)について、この人物は誰か、当てはまる人名を解答欄Ⅲ-Cの(2)に記入しなさい。また、この人物に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(4)に記入しなさい。

1. 鎮圧の成功の見返りとしてシリアの割譲をオスマン帝国に要求したが、フランスとオスマン帝国の連合軍に破れ、実現しなかった。
2. フランスの援助でエジプトの急速な近代化を果たしたが、その債務の返済が滞ったために、小麦の専売権をフランスに譲り渡して充当した。
3. 在地のマムルーク支配層を一掃して中央集権化を進め、近代的な陸海軍を創設し、官営工場を設立するなどして富国強兵策を推進した。
4. 小麦と綿花を独占的にヨーロッパに直接輸出するために、その大量消費地であるイギリスからの財政支援を受けて、スエズ運河を開通させた。
5. 鎮圧の成功の見返りに、オスマン帝国にエジプト総督の世襲権を認めるよう迫ったが認められず、ナヴァリノの海戦でイギリスの軍事支援を受けたオスマン帝国に敗れた。

設問7 下線部(f)について、このことがおきたのはいつか、当てはまる年を解答欄Ⅲ-Cの(3)に記入しなさい。

設問8 下線部(g)について、この三つの国は豊かな石油資源をもつ産油国としてイギリスの影響下から離れていくが、カタールとクウェートおよびバーレーンそれぞれの独立した年の正しい組み合わせを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Bの(2)に記入しなさい。

1. 1931年－1921年－1931年
2. 1951年－1941年－1951年
3. 1971年－1961年－1971年
4. 1991年－1981年－1991年
5. 2011年－2001年－2011年

設問9 空欄(i)について、当てはまる人物名を解答欄Ⅲ-Cの(4)に記入しなさい。

設問10 下線部(h)について、その後のイラクとヨルダンに関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(5)に記入しなさい。

1. フセイン・マクマホン協定にしたがって、シリアはイギリスの主導のもと、イラクとトランスヨルダンに分割され、1926年にそれぞれ独立王国となった。
2. サイクス・ピコ協定にしたがって、イラクとヨルダンはフランスの影響下から離れて、それぞれイラク王国とヨルダン王国となり、ともにイギリス連邦に加わった。
3. ハーシム家出身の太守フセインはサウード家によりメッカを追われたが、イギリスの支持を受けて、彼の息子二人がそれぞれイラクとトランスヨルダンで王位に就いた。
4. バルフォア宣言を反故にして、フランスの委任統治下にあったイラク王国とヨルダン王国が合邦してパレスティナ王国となり、シリア王国のフセインが国王として迎えられた。
5. 列強の主導のもとで中東諸国の利害対立が調整される体制のなかで、イギリスはイラクの委任統治をフランスに委ねる代わりに、シリアへのフランスの介入を停止させた。

設問11 下線部(i)について、メッカへの巡礼に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ－Aの(6)に記入しなさい。

1. メッカはオアシス都市として栄えていたが、経済合理主義から信仰の場がなく、人々の集う宗教施設としてカーバ神殿をムハンマドが建立した。
2. メッカは元々アラビアの多神教徒の聖地であり、カーバ神殿にはさまざまな神がまつられ、ムハンマドの登場以前からアラブ人の信仰の中心にあった。
3. メッカのカーバ神殿に収められている黒石が不可視の絶対神アッラーの代理として安置され、直に触れると加護が得られるとして信仰の対象となっている。
4. メッカのカーバ神殿のご神体は黒い石造の立方体であり、神殿内のミナレットの突端に収められ、この尖塔を巡った回数により来世での安寧が約束される。
5. メッカのカーバ神殿は石造のアラベスクであり、その壁面には絶対神アッラーの声がムハンマドにより刻みつけられ、巡礼者はその文言を誦しながら神殿の外周を旋回する。

設問12 下線部(j)について、世界恐慌へのイギリスの対応に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(7)に記入しなさい。

1. イギリスは各国がブロック経済圏を形成して域内経済のみの生き残りを目指したことを強く非難し、自由貿易の堅持を掲げて、特惠関税制度を設けなかった。
2. フランクリン＝ローズヴェルトのニューディールのような大胆な政策によって恐慌を脱出したアメリカにならって、第2次マクドナルド内閣は失業保険などの政府支出を増額した。
3. イギリス連邦内に特惠関税制度を設け、連邦外には保護関税を設けてスターリング＝ブロックを形成して貿易の回復をはかったが、他の列強の保護主義を強めることになった。
4. マクドナルド挙国一致内閣は、不況と失業の原因を有効需要の不足と捉え、政府の積極的な経済への介入が必要として公共事業への大幅な支出拡大を四カ年計画としてまとめた。
5. 第2次マクドナルド内閣は金本位制への復帰と保護貿易政策実施を打ち出したが、与党の労働党が反対し、マクドナルドは保守党および自由党の一部と挙国一致内閣をつくって二つの政策を実施した。

設問13 下線部(k)について、サウジアラビア王国が建国された年として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Bの(3)に記入しなさい。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 1928年 | 2. 1929年 | 3. 1930年 |
| 4. 1931年 | 5. 1932年 |          |

設問14 下線部(1)について、この会社の前身であるスタンダード石油トラストの中心人物であった企業家として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Bの(4)に記入しなさい。

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1. マッキンリー      | 2. ロックフェラー |
| 3. ハーディング      | 4. ロスチャイルド |
| 5. ウッドロー＝ウィルソン |            |

設問15 下線部(㉓)について、アメリカの覇権に関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(8)に記入しなさい。

1. アメリカは全世界の金の70%近くを保有し、また鉱工業生産の60%近くを占めていたので、ポンドに代わってドルを基軸とする通貨制度が可能となった。
2. ドルを基軸通貨として、アメリカ合衆国一国が世界経済を支えてきた戦後のブレトン＝ウッズ体制は、「テロとの戦い」が泥沼化するなかで終焉を迎えた。
3. 第二次世界大戦の戦禍にみまわれた国の戦後復興資金と発展途上国の開発資金を融資するために国連の専門機関として国連貿易開発会議（UNCTAD）がつくられた。
4. 第二次世界大戦後、国際通貨体制を安定させるためにアメリカは、金とアメリカ通貨であるドルとの交換を停止して、各国通貨の交換比率を市場に任せる枠組みを作った。
5. 自由貿易を促進する多国間の取り決めとして「関税と貿易に関する一般協定（GATT）」が結ばれ、監視機関として世界貿易機関（WTO）が設置された場所にちなんで、戦後秩序はダンバートン＝オークス体制とよばれた。



設問16 下線部(a)について、このことに関する記述として正しいものを次の1～5より選び、番号を解答欄Ⅲ-Aの(9)に記入しなさい。

1. イラクのフセイン大統領が「正統カリブの大義」を掲げ、シーア派のイランと戦うスンナ派諸国を糾合し、同調したアラブ産油国が戦費調達のために石油価格を大幅に引き上げた。
2. 第2次中東戦争で失った領土の回復をはかるべくイスラエルに対して1973年の第3次中東戦争を始めたエジプトとシリアを財政的に支援するために、アラブの産油国は石油価格を大幅に引き上げた。
3. 1973年の石油危機によって原油価格が急上昇すると、安い石油を大量消費して高度成長を続けてきた西側先進工業国の経済は深刻な打撃を受けたが、先進国首脳会議で合意された石油戦略により石油危機はおきなくなった。
4. 1973年の石油危機によって産油国の西側先進国への発言力が大幅に増強されたのを受けて、他の資源国も国際カルテルを結んで生産量や価格について決定権を持つようになり、安価な天然資源を供給するだけの地位を脱した。
5. 西側先進国の石油メジャーに対抗して、1960年に産油国の国際組織である石油輸出国機構が発足し、1968年にはアラブの産油国が別個にアラブ石油輸出国機構を結成して、原油の輸出価格などの決定権をもつようになっていた。

設問17 下線部(o)に関連して、この原因には、1990年のイラクによる武力侵攻があったが、この時イラクに併合された国はどこであったか、解答欄Ⅲ-Cの(5)に記入しなさい。

## 政治・経済

[ I ] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問4）に答えよ。（50点）

現代の経済社会において、人間は、自らが生きていくために必要な財・サービスを、自ら生産するか、市場での取引によって入手し生活している。

財・サービスを生産する工業などの経済活動については、18世紀の後半にイギリスで起こった（ア）によって、生産体制に大きな変化がもたらされ、その結果、（A）体制が成立した。

（A）体制とは、私有財産制、自由競争、市場経済、利潤追求・契約の自由などを特徴とするものである。私有財産制によって、工場、機械などの生産手段が私的に所有されることから、そうした生産手段を所有する（B）階級と、生産手段を所有しない（イ）階級の2大階級が存在することになった。

市場経済とは、人間にとって必要な財やサービスが市場における交換や売買などによって、配分される経済システムのことをいい、これに対し、計画経済とは、どのような財・サービスをどのくらい生産するかを国家が決定する経済システムのことをいい、（C）体制における経済システムである。

市場経済では、財やサービスの価格や数量は、市場において決定されることになる。消費者は、より安い価格の財・サービスを求めることから、価格が下がると（D）量は増加することになる。一方、生産者は、価格が上がるとより多く生産し、利益を拡大しようとすることから（E）量は増加することになる。この供給と需要の関係をグラフで示したものが、図1である。縦軸に価格を、横軸に数量をとると、生産者がどれだけ供給するかを示した供給曲線SSは、右上がりになり、消費者がどれだけ需要するかを示した需要曲線DDは、右下がりとなる。図1における2つの曲線が交わる座標点（6, 6）、すなわち、数量が6、価格が6の時に、需要量と供給量が一致することになる。この価格は、（ウ）価格といわれている。

何らかの理由によって、政府が生産者の価格に関与することになって、

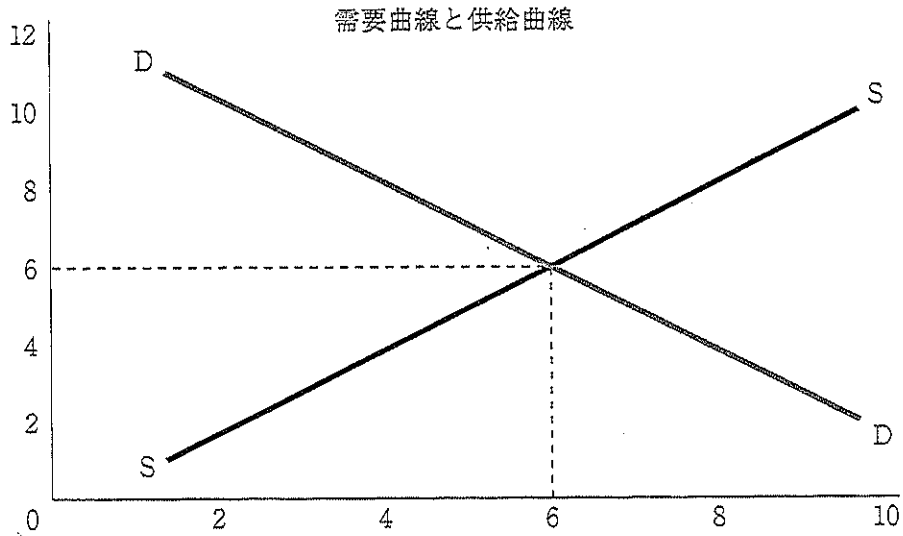
(ウ) 価格より低い価格を公定価格とした時には、超過 (D) が生じることになる。(ウ) 価格より高い価格を公定価格とした時には、超過 (E) が生じることになる。このように需要量と供給量が一致しない場合、公定価格が撤廃されれば、価格が上下することによって、(ウ) 価格にいたり品不足や品余りが自然に解消されることになる。この機能は、価格の自動 (エ) 機能といわれており、このような市場の働きは、市場メカニズムといわれている。

図1のようなモデルは、多数の生産者と多数の消費者が存在しており、参入と退出が自由であって、個別の生産者などが価格に影響を与えられないことを前提にしているが、このような市場は、完全競争市場といわれている。これに対し、個別の生産者などが価格に影響を及ぼしうる市場は、不完全競争市場といわれており、不完全競争市場の例としては、生産者が1名存在する独占市場、2名存在する複占市場、少数存在する (F) 市場などがある。(F) 市場においては、少数の独立した企業同士が自らの生産・販売する財・サービスの価格や数量に関し共同して協定を結ぶような (G) 行為が行われることがあるが、こうした行為は、独占禁止法によって禁止されている。

当該商品の生産に必要な原材料価格が変化し、または生産に必要な技術が変化した場合に、供給曲線がシフトすることがあるが、原材料価格が低下したり、技術革新の結果、低い費用で生産できるようになると、供給曲線は、(H) にシフトすることになり、価格は、(I) ことになる。

当該商品に対するブームが生じたり、季節はずれになった場合に、需要曲線がシフトすることがあるが、当該商品の人気が高まり、大ヒットした場合、需要曲線は、(J) にシフトすることになり、価格は、(K) ことになる。

図1



【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のア～エに記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（K）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のA～Kに記入せよ。

【語群】

- |              |            |           |
|--------------|------------|-----------|
| 1. 生産者       | 2. 資本家     | 3. 供給     |
| 4. 社会主義経済    | 5. 混合経済    | 6. 右下方    |
| 7. 市場        | 8. 左下方     | 9. 資本主義経済 |
| 10. 製品差別化    | 11. 計画     | 12. カルテル  |
| 13. トラスト     | 14. 右上方    | 15. 寡占    |
| 16. 上昇する     | 17. 低下する   | 18. 左上方   |
| 19. 需要       | 20. コンツェルン | 21. 自由競争  |
| 22. 公共企業体    | 23. 勤労者    | 24. 非価格競争 |
| 25. コングロマリット |            |           |

【設問3】下線部①に関連して、市場メカニズムに関する以下のa～eの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のa～eに記入せよ。

- a. 市場メカニズムとは、市場で自由競争が行われ、需要と供給の働きによって財やサービスの価格が決まり、その価格に応じて社会全体の生産や消費が調整され、資源が適正に配分されていく仕組みのことをいう。
- b. 市場の失敗とは、市場メカニズムを機能させるために、政府が介入しようとしてもそれに失敗し、資源の適正な配分ができないことを意味しており、市場メカニズムの限界を示している。
- c. 市場メカニズムが十分に機能していない状態を示す管理価格とは、政府によって市場の価格が管理され、価格を引き上げることが困難となっている状態のことをいう。
- d. 市場メカニズムが十分に機能していない状態の例である外部不経済とは、ある経済主体の活動が市場の取引を経ずに、他の経済主体に不利益を与えることをいい、例えばある企業の排出する工場排水が公害となって河川を汚染し、税金で河川を浄化しなければならないことなどをいう。
- e. 市場メカニズムが十分に機能していない状態の例である情報の非対称性とは、例えばある商品の売り手と買い手の持っている情報が一致していないために、中古不動産や中古自動車に関する商品の欠陥情報を買い手は認識しているにもかかわらず、売り手は認識できていないため欠陥なしとして売却しようとしている状態のことをいう。

【設問4】 下線部⑥に関連して、独占禁止法に関する以下のf～hの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I～乙のf～hに記入せよ。

- f. 独占禁止法は、1947年に制定され、独占の弊害を防止し、公正かつ自由な競争を促進することを目的として、不当な取引制限や不公正な取引方法などを禁止している法律である。
- g. 独占禁止法においては、メーカーなどがその取引先である販売業者の販売価格である再販売価格を拘束する行為については、原則的に違法とされているが、例外的に、医薬品、化粧品、医療機器などの品目については、独占禁止法の適用除外となっており、再販売価格を拘束する行為が合法とされている。
- h. 独占禁止法を運用することを目的として、行政委員会として設立された公正取引委員会は、他からの指揮・監督を受けることなく、独立して職務を行うことになっている。違法行為が認められれば、排除措置命令や課徴金納付命令などの行政処分を行うことができる。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問6）に答えよ。（50点）

第二次世界大戦後の貿易体制は、グローバリズムとそれに相対する概念である（A）が複雑に絡み合いながら展開してきた。具体的には、GATTや（B）のもとでラウンドと呼ばれる（C）を通じて、世界全体の貿易拡大が実現されてきたのと同時に、利害が一致し易い地域あるいは国同士で、例えば、EUの前身であるECをはじめとして、APEC、NAFTA、MERCOSURなどのような（D）も推し進められてきた。

（ア）年に発効したGATTは、自由貿易の拡大などをめざした協定書であると同時に、それを実現するための国連の機関名でもあった。このGATTのもとで行われた（C）では、関税の一括引き下げ、非関税障壁の廃止などの協議がなされてきた。とくに、1986年から開始された（E）・ラウンドでは、サービスや投資などの自由化、知的財産権の保護、農産物の例外なき関税化、紛争解決手続きの整備など、それ以前のラウンドと比べてよりいっそう広範囲な内容が取り扱われた。日本のコメに関しては、関税化は6年間猶予されることになったが、その代わり、国内消費量の4～8%を最低輸入量とする合意がなされた。

その後、1994年の（F）を受けて、1995年1月にGATTに代わって（B）が設立されることになった。この新しい機関のもとで、2001年11月より、ドーハ・ラウンドが開始されることになった。このラウンドの正式名称は（イ）であるが、交渉は農業、開発、貿易円滑化などの（ウ）分野に及んだ。この交渉は、2008年7月に妥結にまでこぎ着けたかに見えたが、米国と新興諸国との対立などによって決裂してしまった。

このため、利害の一致し易い地域や国同士で、FTAや（G）の締結を模索する動きが活発化するようになった。日本に関していえば、まず（エ）との間の（G）が2002年に発効したのを皮切りに、様々な国や地域との間で協議がなされてきたが、2008年にはASEANと、2009年にはスイスと、2011年にはインドと、2012年にはペルーと、そして2015年にはオーストラリアとの間で（G）がそれぞれ発効することになった。また、（オ）年からは、TPPの協議に正式に参加することになったが、この協議においては、聖域なき関税の

撤廃や外国企業と国家との間の紛争解決を定めた条項などを巡って激しい議論が戦わされることになった。

【設問1】文中の（ A ）～（ G ）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙のA～Gに記入せよ。

〔語群〕

- |              |             |                 |
|--------------|-------------|-----------------|
| 1. 二国間通商交渉   | 2. ブロック経済   | 3. E F T A      |
| 4. W T O     | 5. 多角的貿易交渉  | 6. ウルグアイ        |
| 7. 国連貿易開発会議  | 8. W H O    | 9. プラハ宣言        |
| 10. 経済通貨同盟   | 11. リオ宣言    | 12. U N C T A D |
| 13. セクショナリズム | 14. 東京      | 15. リージョナリズム    |
| 16. ケネディ     | 17. E P A   | 18. 地域的経済統合     |
| 19. A F T A  | 20. マラケシュ宣言 | 21. 重商主義        |

【設問2】文中の（ ア ）～（ オ ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅱ-甲のア～オに記入せよ。ただし、ア、ウ、オには数字で記入せよ。

【設問3】下線部②に関して記述した以下の文中の（ カ ）～（ ケ ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅱ-甲のカ～ケに記入せよ。ただし、カ～ケにはカタカナで、ケには数字で記入せよ。

1993年の（ カ ）条約の発効により、E CはE Uに名称を変え、1999年には単一通貨ユーロを導入することになった。また、2009年に（ キ ）条約が発効すると、E Uは単なる経済的な統合から政治経済的な統合への道を新たに歩み始めることになった。ちなみに、E Uの加盟国数は、2013年に（ ク ）が加盟して（ ケ ）カ国までになったが、2016年6月に行われたイギリスの国民投票では、E Uからのイギリスの離脱という判断が下されることになった。



【設問4】下線部⑤を日本語で何というか。解答欄Ⅱ一甲に漢字8字で記入せよ。

【設問5】下線部⑥に関連して、このような最低輸入量のことを何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅱ一甲にカタカナで記入せよ。

【設問6】下線部⑦に関連して、FTAなどにおいては、例えば、自国企業が協定相手国の政府から不当に差別され不利益を被ったときに、その政府を相手取って訴訟を起こすことができるという条項が定められる場合がある。これは一般的に何条項と呼ばれているか。その英語名の略称を、解答欄Ⅱ一甲に大文字のアルファベットで記入せよ。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問9）に答えよ。（50点）

日本において、労働環境の変化が若年層に大きな影響を与えることになった。とくに2009年に若年層において完全失業率が顕著に上昇した。また、就職しても希望する職につけないミスマッチも多く見られた。

若年層を中心に、学生と主婦を除くアルバイトやパートタイムなど定職につかない（ア）と呼ばれる不安定雇用者が多く存在している。企業の中には、正規雇用労働者に代わって賃金が低いなど労働条件が悪い非正規雇用労働者を増やし、経費削減を図っているところもある。また、学校も行かず仕事にもつかず、さらに職業訓練も受けていないような若者たちの存在も社会問題となっている。正規雇用労働者なみにフルタイムで労働しても、生活することが困難なほど低い給与しか得られない（イ）と呼ばれる人々も多く存在している。過労死やメンタルヘルスの障害など新しいかたちの問題も生じている。

少子高齢社会に突入した日本では今後、労働力不足が予想されている。そこで、これまで働く機会が十分に確保されていなかった人たちの働く環境を整え、社会参加を促していくことが重要となっている。その一例が、女性の就業促進である。しかし、女性の就業は派遣やパートタイムが多く、その地位や身分は不安定な場合が多い。これは、女性が結婚や出産を機にいったん仕事を辞めて、育児などの負担が軽くなった時期に再就職するケースが多いことが一因である。

日本では、男女雇用機会均等法（1985年制定）をはじめ、育児休業法（1991年制定）と同法の改正にもとづく育児・介護休業法（1995年制定）が定められるなど法的整備がなされ、男女ともに子育てや介護をしながら働き続けることができる社会の形成が進んだ。また1997年には男女雇用機会均等法が改正され、募集・採用・配置・昇進・教育訓練の均等な機会を女性に与える努力義務規定が禁止規定となった。これらのように法的整備は進んできたが、これらの法律を実質化していくことが必要である。1999年に制定された（ウ）基本法（基本法）の精神にのっとり、これまでの働き方を見直し、男性と女性がともに仕事と家事・育児を両立することができる社会の実現を目指す、仕事と生活の調和を意味する（エ）の推進が求められている。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～エに記入せよ。ただし、ア、イ、エにはカタカナで、またウには漢字で記入せよ。なお、アにはカタカナ5字で記入せよ。

【設問2】下線部④に関連して、完全失業者の定義について記述した以下の文中の（A）～（D）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、解答欄Ⅲ－乙のA～Dに記入せよ。

働く（A）と能力をもち、現に（B）をしているが、就業の（C）が得られない者を完全失業者といい、その完全失業者の（D）に占める割合が完全失業率である。

〔語群〕

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1. 意思      | 2. 機会     | 3. 希望     |
| 4. 求職活動    | 5. 仕事     | 6. 失業     |
| 7. 条件      | 8. 生産年齢人口 | 9. 態度     |
| 10. 非労働力人口 | 11. 目標    | 12. 労働力人口 |

【設問3】下線部⑤に関連して、労働市場における求人と求職のミスマッチをなくすために、さまざまな取組みがなされている。その中で、主に専門高校が行う、企業での実習と職業訓練施設での座学を組み合わせた、ドイツが発祥とされる職業訓練システムを何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲にカタカナで記入せよ。

【設問4】下線部㉔に関連して、非正規雇用労働者に関する以下のa～fの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅲ-乙のa～fに記入せよ。

- a. 非正規雇用労働者は、不況期においては、正規雇用労働者に比べて失業のリスクが高くなる。
- b. 非正規雇用労働者が社内で増加すると、社内で技能や知識の伝承が損なわれるという指摘がある。
- c. 非正規雇用労働者は、正規雇用労働者と比べて雇用保険の受給資格のある人が多い。
- d. 非正規雇用労働者は、正規雇用労働者と比べて労働組合への加入率が高い。
- e. 2008年の世界的な不況にともない、派遣労働者の雇止めが続出し、非正規雇用労働者の雇用不安が問題となった。
- f. 非正規雇用労働者は、正規雇用労働者と比べて、職場でのキャリアアップがしやすい。

【設問5】下線部㉔に関連して、同じ職種に従事する、パートタイム労働者・派遣労働者と正規雇用労働者との間における賃金などの均等待遇を図る原則を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲に漢字8字で記入せよ。

【設問6】下線部㉔に関連して、このような若者たちのことを何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲にカタカナで記入せよ。

【設問7】下線部㉔に関連して、労働業務が原因で労働者が被る疾病、傷害、または死亡などを何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲に漢字4字で記入せよ。

【設問8】下線部㉔に関連して、国際労働機関（ILO）が1999年に提唱した、働きがいのある人間らしい仕事という考え方を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲にカタカナで記入せよ。

【設問9】下線部㉕に関連して、日本において女性労働力率を年齢別に見たときに描かれるカーブは、そのかたちからアルファベット1字を用いて表されることがあるが、このアルファベットは何か。最も適切なアルファベット1字を、解答欄Ⅲ－甲に大文字で記入せよ。

# 数 学

〔I〕 次の  に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた  の中に記入せよ。

- (1)  $f(x) = x(x - \alpha)(x - \beta)$  とする。原点を  $O$  とする座標平面で曲線  $C: y = f(x)$  について考える。ただし、 $\alpha < 0 < \beta$  とし、点  $A(\alpha, 0)$ 、点  $B(\beta, 0)$  とする。線分  $AO$  と曲線  $C$  で囲まれた部分の面積を  $S_1$  とし、線分  $OB$  と曲線  $C$  で囲まれた部分の面積を  $S_2$  とする。また、 $T = \int_{\alpha}^{\beta} f(x)dx$  とする。 $S_1, T$  を  $\alpha, \beta$  を用いて表すと  $S_1 = (\text{ア})\alpha^3, T = (\text{イ})(\beta - \alpha)^3$  となる。 $t = \frac{\beta}{\alpha}, H = \frac{S_2}{S_1}$  とし、 $H$  を  $t$  で表すと、 $H = (\text{ウ})t^3$  となる。

- (2) 不等式  $\log_{x^2-x+1}(a^2+1-x) > 1$  について考える。以下において  $n$  は自然数とする。 $a = 2017$  の場合、この不等式を満たす  $x = n$  の形の解の個数は   $\text{エ}$  であり、その中の最大の  $x$  の値は   $\text{オ}$  である。 $a = \frac{1}{2017}$  の場合、この不等式を満たす  $x = \frac{1}{n}$  の形の解の個数は   $\text{カ}$  であり、その中の最大の  $x$  の値は   $\text{キ}$  である。

- (3)  $\triangle ABC$  において  $\angle A = \alpha, \angle B = \beta, \angle C = \gamma$  ( $\alpha \geq \beta \geq \gamma$ ) とおく。
- (a)  $\tan \alpha = 6, \tan \beta = 5$  とすると、 $\tan \gamma = \text{ク}$  である。
- (b)  $\sin^2 \beta + \sin^2 \gamma = \sin^2(\beta + \gamma)$  が成り立つとき、 $\gamma$  の取り得る値の範囲は  $0 < \gamma \leq \text{ケ}$  であり、 $\alpha = \text{コ}$  である。

〔 II 〕 2 の倍数でも 5 の倍数でもない自然数全体を小さい順に並べて得られた数列を  $\{a_n\}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) とする。次の問いに答えよ。

- (1)  $a_1, a_2, a_3, a_4, a_5, a_6$  をそれぞれ求めよ。
- (2) 2017 はこの数列  $\{a_n\}$  の第何項目になるか。
- (3)  $a_{2017}$  を求めよ。
- (4)  $m$  を自然数とする。このとき、数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $4m$  項までの和を  $m$  を用いて表せ。

〔 III 〕 3 辺の長さが  $AB = c, BC = a, CA = b$  である  $\triangle ABC$  の内心を  $I$  とする。直線  $AI$  と辺  $BC$  との交点を  $P$ , 直線  $BI$  と辺  $CA$  との交点を  $Q$ , 直線  $CI$  と辺  $AB$  との交点を  $R$  とする。次の問いに答えよ。

- (1)  $BP$  の長さを  $a, b, c$  を用いて表せ。
- (2)  $\frac{AI}{AP}$  を  $a, b, c$  を用いて表せ。
- (3)  $\frac{AI}{AP} \cdot \frac{BI}{BQ} \cdot \frac{CI}{CR}$  を  $a, b, c$  を用いて表せ。
- (4)  $a + b + c = 1$  のとき、 $\frac{AI}{AP} \cdot \frac{BI}{BQ} \cdot \frac{CI}{CR}$  の最大値を求めよ。